2019 年 6 月 18日

# 松阪発 　地域創生推進企業 「（株）ネーブル・ジャパン」の会社概要

navel japan

## １．2018年9月6日、三重県松阪市で民間資本100％の地域商社として設立、同10月29日開業。

**２．当社の経営理念**

## （１） ミッション

ポテンシャルの高い地域の素材を見出し、仕立て直すことで、「儲かる仕組み」を作り、その利益を地域に還元する。

**（２） ビジョン**

将来は、地域商社機能に、観光地域づくりを目指すＤＭＯ（Destination Management Organization）機能を取り込み、松阪に基盤を置く、総合的な地域創生推進企業に成長し、地域社会に広く貢献していく。

**（３）　ウェイ（活動指針）**

①　イノベーション・カンパニーである。

　　　　　　常に現状に甘んじず、常識を疑い、新しいチャレンジを続ける。

②　パブリック・カンパニーである。

　　　　　　常に地域全体にとっての公益、地域の人々の幸福を意識して活動する。

③　グローバル・カンパニーである。

　　　　　　常に目線を世界に拓き、地域と世界の橋渡しとなるビジネスを展開する。

**（４） バリュー（重視する価値）**

①　時代の変化を反映した新しい企業文化を創る。

②　人徳と教養を身につけた品格ある人財を造る。

③　滅私奉公ではなく、私有自楽を求める組織風土を作る。

**３．『ネーブル・ジャパン』のネーミング**

松阪は古代から「ヒト、モノ、カネ、情報」が集まり、数々のイノベーターを輩出してきた「時代を先読みする地域」である。地政学的な見地に立つと、東西の軸（＝中央構造線）と南北の軸（＝伊勢神宮がある東経 136.5 度）の交点近辺にあるだけでなく、三街道（参宮街道、伊勢本街道、和歌山街道）の交差点であり、更には神の住まう神宮に隣接する地域である。まさに日本のへそ（Navel）である。日本のヘソ・松阪から地方創生のイノベーションを起こすという思いを込めて、「株式会社ネーブル・ジャパン」と命名した。

**４．総合的な地域創生推進企業へのロードマップ**

**(株)ネーブル・ジャパン設立（2018年9月6日）**

Ａ）商品開発・市場開拓事業

Ｂ）知財の事業化支援

Ｃ）人材の育成

A）松阪観光協会の取り組み支援

 Ｂ）歴史・文化の再編集

 Ｃ）インバウンドの受入態勢整備

**松阪地域創生推進企業へ成長**

Ａ）松阪観光協会、商工会議所等との連携

Ｂ） 松阪フラッグの取組み（松阪発の商品の開発、県外展開）

Ｃ） 三重県の他の地域商社やＤＭＯとの連携拡大

**松阪ＤＭＯの機能整備**

## ５．松阪地域創生推進企業の組織イメージ

松阪地域創生推進企業

㈱ネーブル・ジャパン

（地域商社）

松阪ＤＭＯ

（観光地域づくり）

事業育成支援

物販

歴史・文化

観光

**６．資本金等**

5,500万円　 内訳：3,000 万円 ＜創業時＞＋2,500万円＜今回＞

**７．株主**

＜発起人＞

８法人：辻製油㈱、㈱フレックスホテル、水谷養蜂園㈱、㈱アクアプランネット、

　㈱松和産業、三重化学工業㈱、※㈱第三銀行、※㈱サンライフ

８個人：小林益久ほか７名。

※第三銀行は出資比率の制限により 150 万円 、サンライフは第三銀行親密先で 50 万円。その他は、法人・個人ともに 200 万円

＜今回＞ 日本アジア投資（株）

**８．役員構成**

取締役会長：辻保彦（辻製油）

代表取締役社長：濱岡正己（第三銀行）

代表取締役専務：小林益久

取締役：中西勉（フレックスホテル）

取締役：福政圭一（アクアプランネット）<新役員＞

監査役：竹口作兵衞（ちくま味噌）

監査役：篠田正道（松和産業）

常勤の役員は、小林益久、残りは非常勤

**９．本社所在地：三重県松阪市日野町７７２番地２（旧第三銀行日野町出張所１Ｆ）**

 **TEL：0598－67－7649**



**1０．主要メンバー**

 総務部長：山口眞功（第三銀行から出向）

チーフ・プロデューサー：永田宙郷（TIMELESS LLC.代表）

**１１．クリエーターとアドバイザー等の活用**

事業毎に、クリエイティブ・チームを編成し、才能のあるクリエーターの力を活用する。専門分野のプロに技術顧問・アドバイザーを委託し、支援を受ける。

**１２．当面取り組む事業**

Ａ）音のダイバーシティ・プロジェクト

Ｂ）熟成日本酒の市場を確立する事業

Ｃ）デカフェ珈琲の市場を開拓する事業

Ｄ）奥伊勢の硬水の販売事業

Ｅ）松阪産エスカルゴの販売支援事業

Ｆ）保冷剤など、松阪の企業支援事業

Ｇ）クリエーターの人材育成事業

Ｆ）その他（松阪観光協会等と連携した観光事業の支援など）

**＜参　考＞ネーブル・ジャパンの特徴**

・東海地方では初めての民間資本100%の銀行系地域商社である。

・グローバルな投資活動をしているファンドから出資を受け、ユニークな資金調達をしている。

・才能あるクリエーターの力を活用することで、地域の素材を付加価値の高い商品に変えること

　に取り組んでいる。

・他の銀行系地域商社は道・県レベルのサイズであり、16万都市（松阪市）では珍しい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 銀行系地域商社 | 資本金等 | 出資銀行 |
| 北海道総合商事（株） | 10,000万円 | 北海道銀行 |
| （株）地域商社とっとり | 9,800万円 | 山陰合同銀行、鳥取銀行、鳥取信用金庫 |
| 地域商社やまぐち（株） | 5,000万円 | 山口ファイナンシャルグループ |
| （株）くまもとDMC | 5,000万円 | 肥後銀行 |
| Oita Made （株） | 2,000万円 | 大分銀行 |

 以 上